

# おがわらこニュース 平成28年 6月 第14号

## 馬淵川・高瀬川 総合水防演習が行われました

平成28年5月29日(日)、八戸市長苗代 馬淵川において、『連携・協力・団結』をテーマに、水防技術の向上や関係機関との連携を踏まえた水防体制の強化などを目的とした、『馬淵川・高瀬川総合水防演習』が行われました。当日は来賓及び一般見学者の方々も含め、約2000人の参加者となりました。馬淵川・高瀬川流域13市町村による水防工法訓練や、警察、消防、陸上自衛隊及び災害救助犬による救助訓練等、災害を想定した実践さながらの各種訓練が行われたほか、東北管内の消防・水防団の技術向上を目的とした**東北水防技術競技大会**も実施され、福島県伊達市消防団が最優秀賞を受賞しました。<http://www.1a.thr.mlit.go.jp/Bumon/J72101/homepage/j-news/2016/337.pdf>



詳しくはこちらでも紹介しています

### 東北水防技術競技大会の様子です



日頃の訓練の成果を出し切ってください!!

見事完成!!

写真上(シート張工): 写真下(月の輪工)

全員で1枚!(秋田県代表)

## 梅雨入りに備えて堤防徒歩点検を実施

高瀬川河川事務所では平成28年5月12日と16日の両日、梅雨入りに向け小川原湖畔の堤防徒歩点検を実施しました。点検では、洪水時に堤防決壊につながる恐れのある亀裂、陥没、芝の剥がれや裸地になっている箇所が無いかなど、延長約11kmを点検してきました。

重大な損傷等はありませんでしたが、今後も日常の補修や巡視で維持、保全に努めていきます。



## ～ 堤防点検中のベテラン様と新米くんの会話 ～

ベテラン：この辺の堤防は雑草が多いな！！

堤防の雑草や立木は敵だ！芝生でなければダメなのだ。

新米くん：なんで？？？ 草で覆われていれば何でもいいじゃん

ベテラン：芝は、地面を覆うように繁茂して根の密度が非常に高いのだ。

新米くん：ほほう！！？

ベテラン：芝生には洪水で堤防の土が削られないように守る役目があるんだ。

雑草は流されやすいし、立木も倒れたら根の部分に穴ができるぞ！！

新米くん：なるほどお～。そしたら堤防がドンドン削られて決壊しちゃいますね。

そういえば、芝生だと堤防に亀裂が無いかな点検もしやすかったな～。

ベテラン：そうだよ！だから草刈りも必要。雑草を増やさないようにもしているんだ！

新米くん：さすがっすねエ～俺も芝生のように、しっかり根をはらなきゃだめだな。

ベテラン：そういうことだ！さあ、しっかりと点検しろよ！



## ～ 点検していたら、ハクチョウの親子が登場～



ヒナ鳥を連れた白鳥親子を初めて見ました。

くちばしがオレンジ色で、付け根がコブみたいに膨らんでいる白鳥です。

どうやら、コブハクチョウという種類みたいです。(見た目どおりでした)

白鳥親子は慌てる様子も無く、ヨチヨチ歩きで湖面に入って泳いでいきました。白鳥は渡り鳥で、春にシベリアに帰ると聞いたようなきがしますが、小川原湖をシベリアと勘違いしているのでしょうか？だとしたら複雑な心境ですが、小川原湖周辺は水鳥が住みやすい環境であることは間違いのないようです。

※「おがわらこニュース」は、事務所HPでもご覧いただけます。

### 編集後記

気温が高くなったり低くなったりで、体調がくずれやすくなっていますか？これから梅雨の時期に入りますので、体調管理をしっかりとしていきたいと思っています。(松林)

### 発行

高瀬川河川事務所 小川原湖出張所

〒033-0021 三沢市岡三沢三丁目9-19

TEL:0176-53-3081 FAX:0176-52-9266

E-mail: [takase@thr.mlit.go.jp](mailto:takase@thr.mlit.go.jp)

<http://www.thr.mlit.go.jp/takase/>